

## はじめに

本県では、「福岡県総合計画」において、「誰もが住み慣れたところで働き、長く元気に暮らし、子どもを安心して産み育てることができる」ことを県政推進の柱の一つに掲げ、施策を実施しています。

近年、高齢化が急速に進行する中、県では健康寿命のさらなる延伸を図るため、関係団体と一体となって、「ふくおか健康づくり県民運動」を展開し、県民の皆さまの自主的な健康づくりを推進しています。



歯と口腔の健康づくりについては、平成31年度からの5年間を計画期間とする「福岡県歯科口腔保健推進計画（第2次）」に基づき、「自分の歯でおいしく食べることができ、楽しく会話ができる」健やかで心豊かな社会を目指して、歯科口腔保健の推進に取り組んでまいりました。

今回、これまでの施策の成果や課題、社会状況の変化を踏まえ、令和6年度からの6年間を計画期間とする「福岡県歯科口腔保健推進計画（第3次）」を策定しました。

今後も、関係の皆さまと力を合わせて本計画を着実に推進してまいります。県民の皆さまのより一層のご理解とご協力をお願いいたします。

本計画の策定にあたりご尽力いただきました、福岡県歯科保健医療推進協議会の委員の皆さまをはじめ、ご協力いただきました関係の皆さまに厚くお礼申し上げます。

令和6年3月

福岡県知事 服部 誠太郎